



平成27年5月15日

各位

会社名 中外鉱業株式会社
代表者名 代表取締役社長 葛山 稔
(コード番号 1491 東証二部)
問合せ先 IRセンター室長 桜庭 勲
(TEL. 03-3201-1541)

平成27年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成26年5月14日に公表いたしました平成27年3月期通期連結業績予想値と本日公表の実績値に下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成27年3月期連結業績予想値と実績値との差異 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(金額の単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	18,300	380	290	60	0円21銭
実績値 (B)	20,814	△244	△350	△466	△1円61銭
増減額 (B - A)	2,514	△624	△640	△526	—
増減率 (%)	13.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	14,578	468	415	△180	△0円62銭

2. 平成27年3月期個別業績予想値と実績値との差異 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(金額の単位 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	15,900	100	65	50	0円17銭
実績値 (B)	18,809	△470	△533	△541	△1円87銭
増減額 (B - A)	2,909	△570	△598	△591	—
増減率 (%)	18.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成26年3月期)	11,524	△514	△499	△564	△1円95銭

3. 差異の理由

平成27年3月期通期業績につきましては、下半期以降の国内金価格の緩やかな上昇基調により金地金販売が好調に推移したものの、通期では当初見込みの金生産能力に見合った金原料集荷が困難であったことに加え、消費税率引き上げ等による宝飾品販売の落ち込み約1億2千万円、東京商品取引所東京金先物の投資取引が当初見込みを約4億8千万円下回ったことが影響し、営業利益、経常利益及び当期純利益が前回見込みから大幅に減少いたしました。

以上